

## 日曜礼拝 式次第

説教者：李承鉉教会長

司会者：

U-ONE NEWS 上映

- 準備聖歌 召されし身(31番) 全体
- 黙 禱・・・・・・・・・・・・・・ 全体
- 開 会・・・・・・・・・・・・・・ 司会者
- 聖 歌 ・ 天一国の歌 ・ 全体
- ※敬 拝・・・・・・・・・・・・・・ 全体
- ※家庭盟誓・・・・・・・・・・・・・・ 全体
- 代表報告祈禱・・・・・・・・・・・・

- み言訓読・・・・・・・・・・・・・・ 司会者
- 説 教・・・・・・・・・・・・・・ 説教者

### 「私の終末(0)が神様の始まり」

- 聖歌と献金 復帰の心情(16番) 全体
- 感謝祈禱・・・・・・・・・・・・・・
- お知らせ・・・・・・・・・・・・・・ 司会者
- 新参加者紹介・・・・・・・・・・・・ 司会者
- 聖 歌 ・ とり戻した栄光(30番) 全体
- ※祝 禱・・・・・・・・・・・・・・ 説教者
- ※全体祈禱・・・・・・・・・・・・・・ 全体
- ※閉 会・・・・・・・・・・・・・・ 司会者

※印は全員ご起立をお願いします

## 生命のみ言

### 原理講論「終末に際して我々がとるべき態度」

古い歴史の終末期が、すなわち新しい歴史の創始期ということになるのである。この時代に処した人間たちは、内的には理念と思想の欠乏によって、不安と恐怖と混沌の中に落ちこむようになり、外的には武器による軋轢と闘争の中で戦慄するようになる。神はこのような惨状の中で、新しい時代をつくるために、善主権の中心を必ず立てられるのである。それゆえに、このような歴史的な転換期において、神が願うところの新しい歴史の賛同者となるためには、神が立てられた新しい歴史の中心がどこにあるかということを探しださなければならないのである。新しい時代の撰理は、古い時代を完全に清算した基台の上で始まるのではなく、古い時代の終末期の環境の中で芽生えて成長するのであるから、その時代に対しては、あくまでも対立的なものとして現れる。いまだ旧約時代の終末期であったときに、新約時代の新しい撰理の中心として来られたイエスは、旧約律法主義者たちにとっては、理解することのできない異端者の姿をもって現れたので、ついにユダヤ人たちの排斥を受けて殺害されてしまったのである。歴史の転換期において、古い時代の環境にそのまま執着し、平安を維持しようとする人々は、古い時代と共に審判を受けてしまうのである。イエスに従った弟子たちの中には、旧約聖書に執着していた人物は一人もおらず、もっぱら心に感応してくる神霊に従った人々だけであった。祈りを多くささげる人、あるいは良心的な人たちが、終末において甚だしい精神的な焦燥感を免れることができない理由は、彼らが、漠然たるものであるにせよ、神霊を感得して、心では新しい時代の撰理に従おうとしているにもかかわらず、体をこの方面に導いてくれる新しい真理に接することができないからである。終末に処している現代人は、何よりもまず、謙遜な心をもって行う祈りを通じて、神霊的なものを感じ得よう努力しなければならないのである。つぎには、因習的な観念にとらわれず、我々は我々の体を神霊に呼応させることによって、新しい時代の撰理へと導いてくれる新しい真理を探し求めなければならない。そして探しだしたその真理が、果たして自分の体の内で神霊と一つになり、真の天的な喜びを、心霊の深いところから感ずるようになってくれるかどうかを確認しなければならないのである。このようにすることによってのみ、終末の信徒たちは、真の救いの道をたどっていくことができるのである。

## 家庭盟誓

- 1、心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。
- 2、心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。
- 3、心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。
- 4、心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。
- 5、心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。
- 6、心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。
- 7、心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。
- 8、心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。心を創る。神の愛を中にする。

### 礼拝奉仕要員

日付	3/13	3/20
司会者		
代表祈禱		
感謝祈禱		
奉仕基台		

## 授受空間(MEMO)

### \* 説教題目 \*

「私の終末(0)が神様の始まり」

マタイによる福音書 22章 34~40節

マルコによる福音書 12章 28~34節

申命記 6章 1~9節、レビ記 19章

## お知らせ

- 天一国 3 年度 (2015 年度) 歩み表彰式  
3/6 (日) 礼拝の時間で
- 清掃奉仕活動 3/6 (日) 礼拝後
- 飯野特別巡回師特別集会 3/7 (月) 10:30
- 第 34 回還元祈願礼式 3/8 (火) 10:30
- カウンセリング勉強会 3/10 (木) 10:30
- 第 417 回金曜祈祷会 3/11 (金) 21:00
- 救国救世の基盤造成の為の壮年研修会(1Day)  
3/13 (日) 10:30 滋賀・陶芸の森信楽ホール
- 第 57 回心の書写の集い  
3/16 (水) 10:30 四日市勤労市民センター
- APTF 三重協議会総会  
3/20 (日) 15:00 鈴鹿家庭教会
- 成和青年学生三重大会  
3/26 (土) 14:00 鈴鹿教会
- 三重県新春安保講演会  
3/27 (日) 14:00 サンヒルズ安濃
- 三重教区祝福式 4/17 (日) ロワレ 21 鈴鹿
  
- ◆ 清平 3/11-13 19-21 25-27  
※先祖祝福は 3/19-21

### 世界平和統一家庭連合

(旧 世界基督教統一神霊協会)

三重教区 四日市家庭教会

〒510-0074

三重県四日市市鶴の森 2 丁目 10-5

Tel: 059-353-8607 Fax: 059-353-8758

E-mail: yokkaichi@uc-mie.jp

URL: <http://yokkaichi.uc-mie.jp/>

第 03-10503-10

天一国 4 年天暦 1 月 28 日 (2016 年 3 月 6 日)

## 週報



### 【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を  
実践する 天一国の真の主人になろう

### 【2016 年 VISION】

幸せな家庭 健康な教会  
国家と世界に貢献する統一運動

### 【2016 年 活動指針】

1. 理想家庭と心情共同体形成
2. 神氏族メシヤ活動強化
3. 二世圏活性化
4. 社会貢献と救国救世基盤造成

世界平和統一家庭連合  
(旧 世界基督教統一神霊協会)  
三重教区 四日市家庭教会

李 承鉉 教会長  
鄭 致九 副教会長